

# なかか

広報

## 2005 創刊号

発行日 / 平成17年2月14日発行  
発行 / 那珂市  
編集 / 市長公室企画課広報係  
〒311 - 0192  
茨城県那珂市福田1819 - 5  
ホームページURL /  
<http://www.city.naka.ibaraki.jp>  
メールアドレス /  
[kikaku@city.naka.lg.jp](mailto:kikaku@city.naka.lg.jp)

## 2 目次 / Contents

「那珂市」誕生 新たなる時代の幕開け	2
那珂市行政組織図	8
那珂市職員を紹介します	10
二十歳の門出 成人式	14
議会 第4回定例会から	16
男と女・地域で学び支えあい	18
地域防災の決意新た・消防出初め式	20
まちの話題	21
生き活き人 ほか	26
表紙の裏側	28



# 「那珂市」誕生



新たなる時代の幕開け  
私たちのまちの  
私たちの歴史が今、始まります

那珂市開市式  
(市役所本庁舎)  
瓜連支所開所式  
(市役所瓜連支所)  
1/21  
AM 7:30、8:10



午前8時10分から瓜連支所で開所式。銘板除幕をする市五役 瓜連支所でのテープカットの場面 那珂市誕生を祝いあいさつをする 関谷市特別参与 市部課長級職員 の辞令交付式



## 開市宣言

高邁<sup>こうまい</sup>な理想のもとに、21世紀の新しいまちづくりの建設に思い馳<sup>ほ</sup>せ心血を注いできた那珂町と瓜連町の幾多の人々の英知と努力が見事に開花し、本日、ここに新生「那珂市」が誕生しました。

この感激のなか、先人のまちづくりへの努力に深い敬意を表しつつ、さらなる発展と繁栄に努め、次代に継承することが、私たちの大きな使命であると考えます。

市民が、豊かな美しい自然と平和な都市環境のなかで、心身ともに豊かに育まれるとともに、私たちの郷土がさらに繁栄と躍進することを深く念じ、ここに那珂市の開市を宣言します。

平成17年1月21日  
那珂市長 小宅近昭



那珂市開市式(本庁舎)。テープカット左から篠原市助役、関谷市特別参与、小宅市長、福田市議会議員、助川市議会副議長 小宅市長による開市宣言 開市式に出席する那珂市役所職員





合併・市制施行  
記念式典  
(那珂総合公園)

1/21  
PM 0:30

地域特性を活かしたまちづくり、  
合併してよかったと思える  
まちづくりをする覚悟です



那珂市長  
小宅 近 昭

本日、ここに那珂町と瓜連町が合併し、同時に市制施行をし新しい那珂市が誕生しました。

振り返りますと、那珂町、瓜連町とも昭和30年の「昭和の大合併」により誕生した町でございます。両町とも、高度経済成長の中、都市基盤の整備を行うなど住民福祉の向上に努めてまいりました。このような両町が、本日合併という日を迎えることができましたことは、これまで消防や火葬場斎場など広域行政を行ってきた実績と、21世紀の新しいまちづくりに通じる思いを馳せ、住民のみなさまの英知と努力が見事に開花した結果の賜物と感じております。合併は目的ではございません。合併は新しいまちづくりの手段でございますし、今日はその幕開けでございます。私は、これまでまちづくりの理念として、「人にやさしく文化の

香り高いまち」づくりを行ってまいりました。那珂市においても、今までの理念を引き継ぐとともに、両町が持っている自然や歴史・文化を大切に、相互に理解し合い、協力でできる土壌づくりを行うとともに、先端的な科学技術等の集積している地域特性を活かしたまちづくりを行い、合併してよかったと思えるまちづくりをしてまいりたいと思っております。そのためには、一日も早く地域の一体感が生まれるように努めることが私に課せられた責務と考えております。

また、地方分権の推進や三位一体の改革に、国はもとより地方自治体におきましても、大変厳しい行財政運営を強いられております。このような中、財政の健全化を図ることを第一の視野に入れなくてはなりません。国や県の合併に伴う支援策を活用し、両町の重点事業であります図書館の建設や上菅谷駅前、瓜連駅前の整備を進めるとともに新市まちづくり計画に沿って、地域間競争に負けない那珂市を創ってまいりたいと考えております。

結びに、合併実現に向け、ご理解とご協力をいただきました市議会議員のみなさまを始めとした関係者並びに住民のみなさまに対し、心からお礼を申し上げますとともに、今後とも、一層のご支援とご協力を引き続きお願い申し上げます。

魅力ある地域づくりに全力を



那珂市議会議員長  
福 田 耕 四 郎

本日、新生「那珂市」が誕生し記念式典を迎えることができましたことを心からお喜び申し上げます。

この度の合併に際し、ご尽力賜りましたみなさまには、心から感謝申し上げます。次第であります。

地方分権の推進や三位一体の改革が進められるという時代の流れの中、「那珂市」が確かな発展を遂げていくためには、行財政基盤を確立し、効率的な行政運営を積極的に推進するとともに、地域の資源を有機的に連携・活用することにより新しい「まちづくり」を進めることが求められております。

議会といたしましても、市全体の均衡ある発展と地域の特性を生かす、魅力ある地域づくりに全力を傾注してまいりたいと思っております。市民のみなさまには、今後とも格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、那珂市の限らない発展と来賓各位並びに市民のみなさまのご健勝をご祈念申し上げます。祝辞といたします。

## 合併・市制施行の功労者に 感謝状、総務大臣表彰

### 市長感謝状受賞者

(順不同・敬称略)

木名瀬正幸	合併協議会委員
船橋 純一	合併協議会委員
吉原 誠一	合併協議会委員
初田 義雄	合併協議会委員
斉藤ゆう子	合併協議会委員
加藤 寛	合併協議会委員
萩谷 保	合併協議会委員
秋山 典雄	合併協議会委員
宇佐見武勝	合併協議会委員
柏 富夫	合併協議会委員
森井 一雄	合併協議会委員
佐藤 正子	合併協議会委員
秋山 東明	合併協議会委員
島根 守	合併協議会委員

### 総務大臣表彰受賞者

(順不同・敬称略)

小宅 近昭	旧那珂町長
関谷 哲生	旧瓜連町長
福田耕四郎	旧那珂町議会議長
岩上 昌和	旧瓜連町議会議長
渡邊 勝一	旧那珂町議会議長
秋山 一	旧瓜連町議会議長
寺門 正文	旧瓜連町助役



(上)小宅那珂市長ほか来賓のみなさんと合併を祝い鏡開き (右)福田那珂市議会議長の音頭で乾杯 (下)アトラクションでよさこいソーランの力強い踊りを披露した那珂よさこい連(会長木名瀬貴久子さん)のみなさん(左上)瓜連おはやし保存会のみなさんによる伝統太鼓(左)会場に用意された「祝那珂市誕生」の刻印が押された枡(左下)祝宴の様子



## 那珂市誕生までのあゆみ

平成15年 1月14日	第1回那珂町・瓜連町合併協議会開催(9月11日まで6回にわたり検討協議会開催)
平成15年 8月	瓜連町で合併に関する住民アンケート実施
平成15年 9月	那珂町で合併に関する住民アンケート実施
平成14年 5月31日	関谷瓜連町長から「市町村合併に係る協議の申し入れ」が小宅那珂町長あて提出される。
平成14年 7月22日	第1回那珂町瓜連町合併事務研究会(12月25日まで5回にわたり事務研究会開催)
平成14年 8月	【委員】両町の助役、那珂町総務企画部長、瓜連町企画財政課長「オプザバー」茨城県地方課、東北総合事務所「協議事項」今後のスケジュール 事務事業(現況)調査作成 アンケート質問事項の確認
平成14年 9月	瓜連町で合併に関する住民アンケート実施
平成14年 10月1日	那珂町で合併に関する住民アンケート実施
平成14年 9月26日	瓜連町議会で法定合併協議会の設置議案を可決
平成14年 9月19日	那珂町議会で法定合併協議会の設置議案を可決
平成14年 2月25日	茨城県から合併重点支援地域に指定される
平成14年 10月14日	第1回那珂町・瓜連町合併協議会 【委員】両町の町長、助役、議会議長、議会副議長、議会推薦議員、学識経験者、住民代表、職員(計31人)で構成【説明】那珂町・瓜連町合併協議会設置までの経緯について、協議会規約等に関する協議書について【報告事項】合併協議会規約など5件【議決事項】合併協議会事業計画など2件【協議事項】合併協定項目 市町村建設計画の策定方針 合併の方式など10件

親愛なる 那珂市長 小宅近昭 様

オークリッジ市民を代表してお祝いを申し上げます。

那珂町が瓜連町と合併し「那珂市」となりますこと、誠にありがとうございます。

私たち首長は、自治体の発展のため綿密な計画を立て、実現にむけて全力を注いでいますが、その実現はそう簡単なことではありません。

「那珂市」が誕生し、発展を遂げたことは栄誉なことであり、オークリッジ市は那珂町と姉妹都市であるということを誇りに思います。これからも私たちの友好を深めるため、交換交流をはじめ様々な交流を続けていくことがとても楽しみであります。

この合併により、那珂市民のみなさまの目標が達成されますよう、そして本日の記念式典のご盛会をオークリッジ市からお祈り申し上げます。

オークリッジ市長  
デヴィッド・ブラッドショー



合併・市制施行  
記念祝賀会  
(那珂総合公園)

1/21  
PM 1:30



姉妹都市・  
米国オークリッジ市長からの  
メッセージ

### 那珂市の人口 (1月21日現在)

男	28,002 人
女	28,724 人
計	56,726 人
世帯数	19,452 世帯
面積	97.8 km <sup>2</sup>



- 11月12日 第2回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 合併の期日 新市町村の名称
- 12月2日 第3回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 財産の取扱い 議会議員の定数及び任期の取扱い 農業委員会委員の定数及び任期の取扱いなど12件
- 12月22日 第4回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 議会議員の定数及び任期の取扱い 一般職の身分の取扱い 特別職の身分の取扱い 消防団の取扱いなど10件
- 平成16年  
1月14日 第5回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 第4回合併協議会と同じ内容
- 2月1日、29日 新市名称募集
- 2月17日 第6回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 高齢者・障害者福祉事業 児童福祉事業 こみ対策事業 新市建設計画(案)など10件
- 3月1日、5日 両町で住民懇談会開催
- 3月29日 第7回那珂町・瓜連町合併協議会  
【議決事項】 合併協議会事業計画など2件【協議事項】 地域審議会の取扱い 保健衛生事業 建設関係事業 学校教育事業など10件
- 4月21日 第8回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 地域審議会の取扱い 新市町村の名称など4件
- 5月11日 第9回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 新市建設計画(案) 合併の期日
- 5月26日 第10回那珂町・瓜連町合併協議会  
【報告事項】 合併協議会事業報告【認定事項】 合併協議会歳入歳出決算【協議事項】 合併の期日 合併協定書(案)など6件
- 7月6日 第11回那珂町・瓜連町合併協議会  
【協議事項】 新市建設計画 合併協定調印式
- 7月12日 合併協定調印式
- 7月22日 両町議会による合併関連議案の可決
- 7月27日 茨城県知事へ廃置分合及び市制施行の申請
- 9月2日 第12回那珂町・瓜連町合併協議会



合併記念  
かまぐらの展示  
(一の関ため池  
親水公園)  
1/21~23

## 「かまくら」の贈り物 —友好都市・横手市から—

那珂市の誕生を祝して、秋田県横手市から「かまくら」の贈り物が届きました。1月18日の深夜、横手市から大量の新雪が運ばれ「かまくら」を設置。本場雪国の「かまくら」を一目見ようと市内外から3日間で延べ約2万人が市役所前一の関ため池親水公園を訪れました。



瓜連小  
園部 茜音さん(4年)  
秋山那菜美さん(4年)  
増子 鈴菜さん(4年)  
増子 舜也さん(1年)

### かまぐらの感想は？

「かまくら」ってとっても大きいね。中でおもちを焼いたりかるたとりをしてみた~い。横手市にも行ってみたいな。

### 那珂市誕生に一言...

瓜連町がなくなってさみしいけど、人口が多くなってうれしいです。私たちが安心して遊べる市にしてくださいね。

### 横手市長からのメッセージ

那珂市誕生おめでとうございます。

昨年の10月22日に私ども横手市は、400年来の歴史のご縁がありました那珂町と友好都市の盟約を結び、更なる友好交流の推進に向けて新しいスタートを切らせていただきました。調印報告会の際のお約束のとおり、横手の冬の伝統行事「かまくら」をプレゼントいたします。那珂市民のみなさまに雪国の情緒をお楽しみいただきましたら幸いに思います。

結びに、市長をはじめ市民のみなさまのお力によって那珂市が一層の発展を遂げられますよう心からご祈念申し上げます。

秋田県横手市長 五十嵐忠悦

### かまぐらの感想は？

初めて見てびっくり！思ったより大きくて硬くて...。風が通らないからずっと中にいてもあったかそうですね。

### 那珂市誕生に一言...

那珂市になって一体になったと感じます。瓜連の子たちと早く仲良くなりたいですね。



菅谷東小  
宮田 菜美さん(6年)  
小森 花菜さん(6年)  
田畑 真希さん(6年)  
田畑 実紀さん(6年)

1月21日	1月20日	平成17年	12月16日	11月27日	11月18日	11月12日	10月18日	9月27日
那珂市誕生	那珂町・瓜連町合併協議会解散		瓜連町閉町記念式典 第14回那珂町・瓜連町合併協議会 【報告事項】今後のスケジュール	瓜連町閉町記念式典 第14回那珂町・瓜連町合併協議会 5件	【報告事項】行政制度等(B・Cランク)の調整 合併協定項目の調整 公共施設の名称など	第13回那珂町・瓜連町合併協議会	茨城県知事が廃置分合及び市制施行を決定 総務省官報告示	茨城県議会が廃置分合及び市制施行議案可決

## 市民のみなさんに 一言インタビュー

合併したばかりなので市民としてまだ実感は湧きません。これからのなのでしょうね。  
那珂市に望むこと。それは、二人の子を持つ親として、子どもたちが伸び伸びと成長できるような教育環境を整えていただくことです。那珂市の将来を担うのは子どもたちですから…。



黒澤純子さん(静)

例えるなら、私たちは、子どもたちが社会へ飛び立つために理想の踏み切りができる「助走路」であり、安心して着地できる「グラウンド」、そして新生「那珂市」は、子どもたちがより大きく飛躍するためのジャンプ台です。「ふる里那珂市」作りは責任重大ですが、胸がわくわくする思いです。



唐田勝弘さん(菅谷)

「市の名称」に応募しましたが残念ながら採用されませんでした(笑)。でも「那珂」の名前が残って良かったと思っています。  
私たち高齢者にとって不安なのは毎日の暮らし。高齢者にとってやさしいまちにしてほしいですね。市役所のみなさんもがんばってくださいね。



田口稲子さん(戸崎)

合併して那珂市の誕生おめでとうございませう。  
私は瓜連町商工会に勤めていますが、商工会は、少し遅れて来年4月に合併することになります。これから那珂市民の一人として商工業が発展するよう、また地域のみなさんが生き生きと暮らせるよう努めたいと思っています。



綿引和雄さん(瓜連)



## かまくらの周りに「夢 AKARI」 幻想的な光に包まれて…

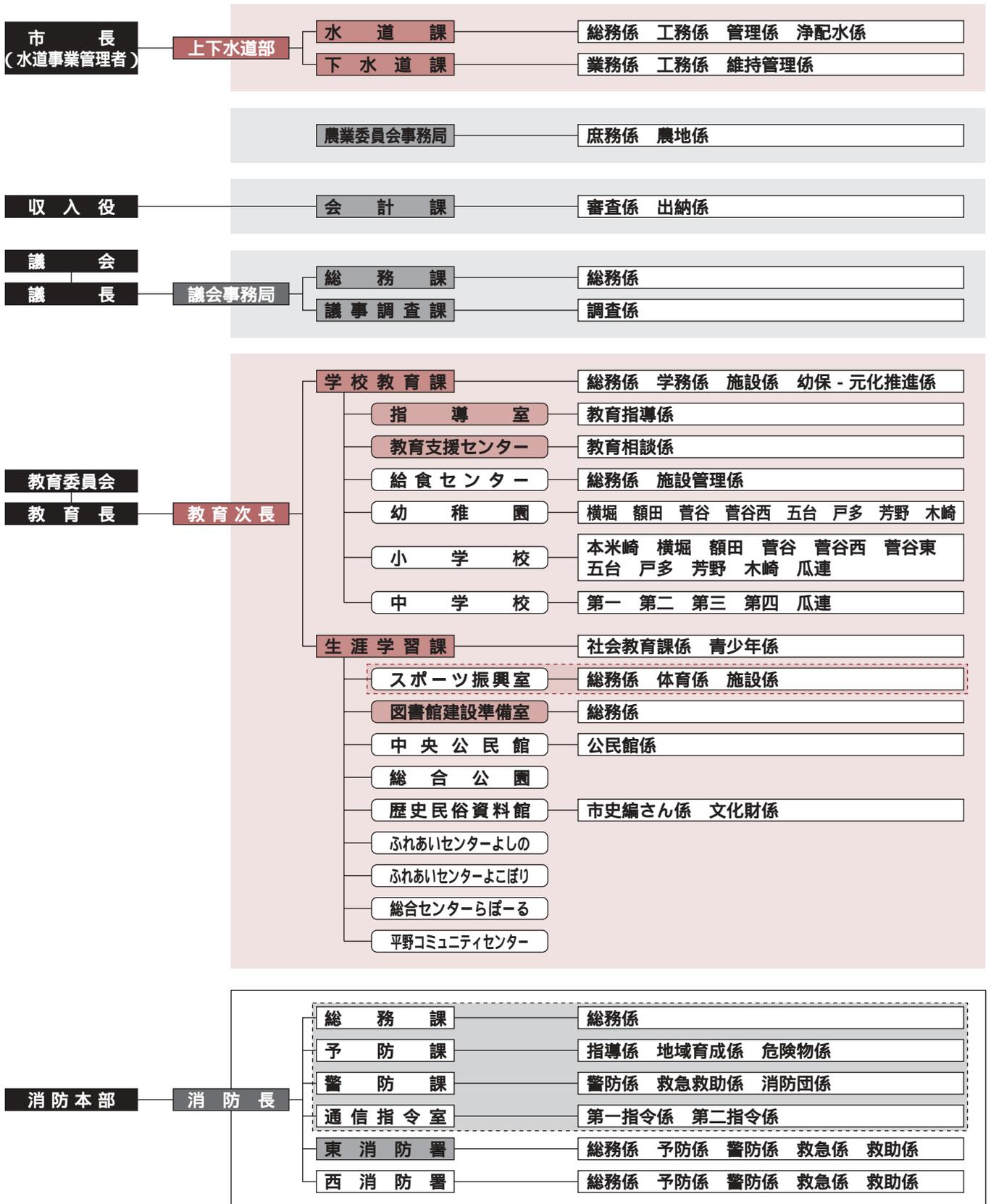
1月22日と23日、郷土の誇りをろうそくの灯りに託し、後世に伝えようという目的で結成した「夢 AKARI」実行委員会のみなさん(旧瓜連町民で構成)が、新市誕生を祝福し、一の関ため池親水公園のかまくらの周りに600個の灯りをともしました。幻想的な雰囲気、会場のおちろちろで感嘆の声が上がっていました。

### 会場を盛り上げた 市民のみなさん



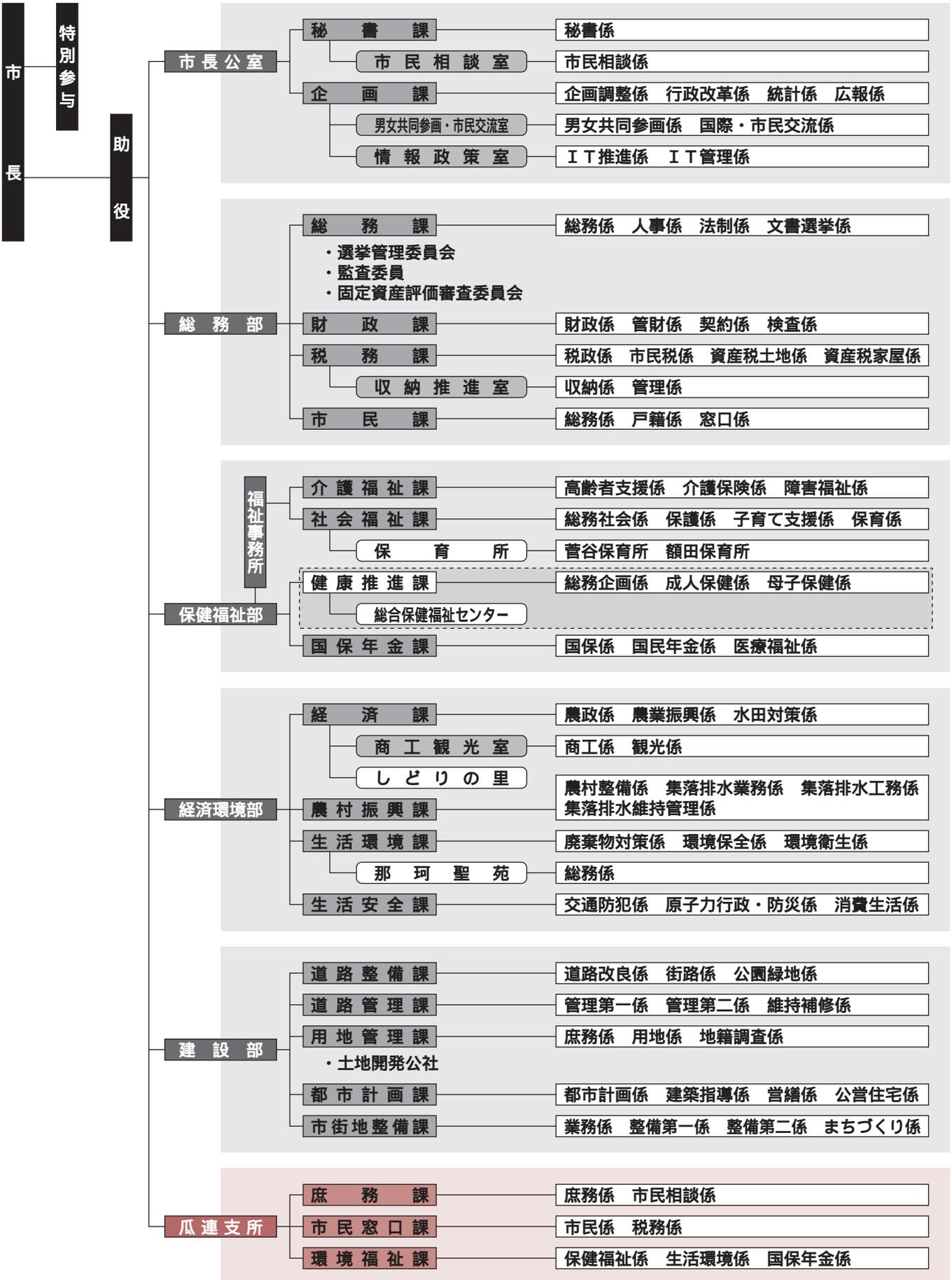
「かまくら」の前で「夢 AKARI」実行委員会のみなさんが記念撮影  
那珂町・瓜連町商工会のみなさんによる模擬店 農産物販売や餅つきをするまちづくり団体「なかなか塾」のみなさん 新市誕生を盛り上げたボーイスカウト、ガールスカウトのみなさん





保健福祉部健康推進課は、市総合保健福祉センター「ひだまり」内にあります。  
瓜連支所(庶務課・市民窓口課・環境福祉課)・上下水道部・教育委員会は、瓜連支所庁舎(旧瓜連町役場庁舎)内にあります。  
生涯学習課スポーツ振興室は、那珂総合公園内にあります。  
消防本部総務課・予防課・警防課・通信指令室は、消防本部東消防署内にあります。

# 那珂市 行政組織図



# 那珂市 職員を紹介します

1月21日付けで那珂市職員に辞令交付が行われました。市の一般職員412人、企業職員16人、消防職員105人、計533人です。市民のみなさん、これからよろしくお願ひします。

市長 小宅 近 昭  
 特別参与 関谷 哲 生  
 助 役 篠原 晃 重  
 収入役 橋本 文 男  
 教育長 片野 直 行

## 【総務部】

部長 大和田 優

係長 平野敦史 / 工T管理係長 萩野谷真 / 主幹 荻津厚緒 / 技幹 稲田政徳

## 総務課

【市長公室】  
 公室長 中庭 一郎  
 秘書課

課長 沢畑寿一 / 副参事兼課長補佐

(総括)兼秘書係長 萩野谷光正 / 主幹 南波三千代 / 運転手 鴨川千秋

(市民相談室) 副参事兼室長 車田豊 / 主査兼市民相談係長 高橋秀貴 / 主幹 大内正輝 / 主幹 会沢実

## 企画課

課長 市村陽一 / 副参事(行政改革担当) 吉原正夫 / 課長補佐(総括)

櫻村武 / 主査兼統計係長 小林佐知子 / 主査兼行政改革係長 加藤裕一 / 企画調整係長 大森信之 / 広報係

長 川田俊昭 / 主幹 松本啓二 / 主幹 金田尚樹 / 主幹 疋田克彦 / 主事 船橋武夫 / 主事 和田政男 /

《男女共同参画・市民交流室》室長 倉持和彦 / 主査兼男女共同参画係長 叶野和子 / 国際・市民交流係長 小橋聡子 / 主事 平山亜希子 / 情報

政策室 室長 加藤和民 / 工T推進

課長 寺門仁 / 副参事兼課長補佐 (総括)兼総務係長 城宝信保 / 課長補佐兼法制係長 綿引智 / 課長補佐兼文書選挙係長 川崎薫 / 主査兼人事係長 篠原英二 / 主任 生田目奈若子 / 主幹 寺門洋紀 / 主幹 加藤邦彦 / 主幹 井上綾子 / 主事 和田哲郎 / 主事 鈴木隆司 / 主幹 郡司智弘(茨城県総務部市町村課実務研修生派遣)

## 財政課

課長 宮田俊三 / 副参事兼課長補佐

(総括) 関根芳則 / 課長補佐兼管財係長 富田慶治 / 課長補佐兼契約係長 松山寿夫 / 検査係長 海老沢美彦 / 財政係長 片岡祐二 / 主任 茅根政雄 / 主幹 秋山雄一郎 / 主幹 浜名哲士 / 主幹 飛田建 / 主幹 小泉友哉 / 技幹 安齋伸夫 / 主幹 照沼克美 / 主幹 大曾根輝郎 / 主事補 小田内勝也 / 運転手 土田和美 / 運転手 田口寿明

## 税務課

課長 松山正夫 / 課長補佐(総括)

小田倉正美 / 課長補佐兼市民税係長 野上隆男 / 課長補佐兼資産税土地係長 平野美良 / 主査兼税政係長 大内幸志 / 資産税家屋係長 寺門勝広 / 主任 園部悦子 / 主任 藤咲富士子 / 主幹 住谷孝義 / 主幹 小泉周司 / 主幹 片岡雅明 / 主幹 三田寺裕臣 / 主幹 綿引秀晃 / 主幹 山崎武 / 主幹 佐々木伸之 / 主事 柏宏美 / 主事 澤幡正輝 / 主事 小堆朋和 / (収納推進室) 室長 寺門政弘 / 課長補佐兼収納係長 小林幸夫 / 主査兼管理係長 塙栄二 / 係長(収納担当) 小林正博 / 主幹 猪野嘉彦 / 主幹 山田明 / 主幹 萩野谷温 / 主幹 和地静香 / 主幹(茨城租税債権管理機構派遣)海野直人

## 市民課

課長 木村利文 / 課長補佐(総括)

古橋シメ子 / 課長補佐兼窓口係長 木村恵子 / 主査兼戸籍係長 関郁夫 / 主査兼総務係長 大森千尋 / 主任 寺門初子 / 主任 坏明美 / 主任 大森晃子 / 主幹 長山さとみ / 主幹 椎名聖子 / 主幹 秋山美奈子 / 主幹 小松崎裕子 / 主幹 田口雪江 / 主事 神永聡美 / 主事 佐藤翠 / 主事 中村裕美

## 【保健福祉部・福祉事務所】

部長兼福祉事務所長 勝山 栄

介護福祉課(福祉事務所)

参事兼課長 三次裕 / 課長補佐(総括) 國松永稔 / 技査兼高齢者支援

係長 佐藤美智子 / 技査兼介護保険係長 小田内佐智子 / 主査兼障害福祉係長 園部勢津子 / 主幹 横山明子 / 主幹 金野千佳 / 主幹 鈴木伸一 / 主幹 諸藤慎一 / 主幹 磯野剛志 / 主幹 松山和幸 / 主事 浅川舞子 / 主事 萩谷知子

## 社会福祉課(福祉事務所)

参事兼課長 和田正國 / 副参事(那珂町社会福祉協議会事務局長) 萩野谷康男 / 課長補佐(総括)(茨城県保健福祉部厚生総務課派遣) 内山克三 / 課長補佐(総括)兼保護係長

平松嗣雄 / 課長補佐兼総務社会係長 桐原浩彰 / 主査兼保育係長 加藤裕子 / 子育て支援係長 高安正紀 / 主任 青山ちとせ / 主幹 武藤隆 / 主幹 片桐宏明 / 主幹 後藤泰成 / 主幹 水野厚子 / 主事 鈴木杏子 /

《菅谷保育所》菅谷保育所長兼額田保育所長 金田小夜子 / 主任保育士 助川俊子 / 主任保育士 高畑せつ子 / 保育士 永井裕美 / 保育士 小池圭子 / 保育士 塩原智子 / 保育士 上金智子 / 保育士 秋山雅子 / 保育士 海野純子 / 保育士 片岡友子 / 保育士 丹能裕一 / 保育士 多賀野紗織 / 主任 黒澤清香 / 額田保育所 主任保育士 塩野美枝子 / 保育士 工藤裕子 / 保育士 高塚いずみ / 保育士 小田部美穂子 / 保育士 加藤恵子 / 調理員 岩佐悦子

## 健康推進課

課長 鹿志村實 / 課長補佐(総括)兼母子保健係長 先崎二郎 / 技査兼成

人保健係長 中山友子/総務企画係長 浅野和好/保健師 池崎みち子/保健師 石川とよ子/保健師 玉川祐美子/保健師 大島雅子/保健師 梅原千也子/保健師 橋本前子/栄養士 和田圭子/栄養士 三田寺亜希子/保健師 初瀬幸代/主幹 会沢雅子

**国保年金課**

課長 小野寺ひな子/課長補佐(総括) 宮本俊美/課長補佐兼国民年金係長 宇野登美子/主査兼医療福祉係長 肥田朋子/主査兼国保係長 高島浩一/係長(国保担当) 梅原雅美/主任 江幡えみ子/主幹 小田部信人/主幹 大曾根香澄/主幹 二方尚美/主事 斎藤郁/主事 宮本一史

**【経済環境部】**

部長 萩野谷栄  
経済課

参事兼課長 中庭英俊/課長補佐(総括) 飯塚照雄/課長補佐兼農政担当) 和地一行/主査兼農業振興係長 柴田秀隆/主査兼農政係長 寺門宏美/水田対策係長 檜山松夫/主任 坂田和子/主任 清水京子/主幹 赤津雄史/主幹 寺門征信/主幹 鈴木智洋/主事 寺門光秀/主事 小関一生/主事(商工観光室) 室長/佐藤守 主査兼商工係長兼觀光係長 平松良一/主任 加藤裕一/主幹 小宅隆  
農村振興課

課長 佐藤信夫/副参事兼課長補佐(総括) 武田國嗣/課長補佐兼集落排水工務係長 助川啓治/課長補佐兼集落排水維持管理係長 佐々木恒行/主査兼集落排水業務係長 大竹将夫/技査兼農村整備係長 中庭康史/主幹 綿引稔/主幹 坂本博之/主幹 直江正典/技師 取連敏弘/主事 鈴木芳朋/主事 草野美智

**生活環境課**

課長 秋山春男/課長補佐(総括)兼環境衛生係長 鈴木正博/課長補佐兼廃棄物対策係長 青山泰士/課長補佐兼環境保全係長 箕川一男/主幹 大内秀幸/主幹 大竹真徳/主事 川勾貴弘/主事(那珂聖苑) 副参事兼所長 松田智夫/課長補佐兼総務係長 笹島邦義/主事 飯塚隆行

**生活安全課**

課長 安見功/課長補佐(総括)消費生活係長 石井亨/課長補佐兼交通防犯係長 柳橋政克/課長補佐兼原子力行政・防災係長 石川透/主幹 篠原広明/主幹 船橋正樹/主事 生田目恵司/主事 岡崎昌行

**【建設部】**

部長 瀬谷正志  
道路整備課

課長 磯崎芳信/課長補佐(総括) 引田克治/課長補佐兼街路係長 大内勝美/課長補佐兼道路改良係長 叶野啓次/技査兼公園緑地係長 柳田隆則/主任 関勝明/技師 田上慎司/技師 助川宏州/技師 吉村

勉/主事 木内修平

**道路管理課**

課長 清水昭彦/副参事兼課長補佐(総括) 宮本芳樹/課長補佐兼維持補修係長 佐藤隆一郎/技査兼管理第一係長 平野敏/主査兼管理第二係長 小澤祐一/技師 黒川耕二/主幹 石田裕作/技師 小泉健/主事 藤哲也/主事 鈴木教彦/運転手 大坪武

**用地管理課**

課長 山崎常博/課長補佐(総括) 中山悦男/課長補佐兼庶務係長 成田節男/技査兼地籍調査係長 平野正行/技査兼用地係長 川上義和/主任 山田ふみ子/主幹 川崎慶樹/主幹 植田徹也/主幹 岡本哲也/主幹 村山知明/主事 会沢透/主事 袴塚英之

**都市計画課**

参事兼課長 小林正博/課長補佐(総括)兼公営住宅係長 阿久津英樹/課長補佐兼都市計画係長 小泉正之/技査兼管轄係長 玉川秀利/主査兼建築指導係長 根本実/主任 大内幸枝/主幹 秋山光広/技師 海野英樹/主幹 水野泰男/主幹 古谷武/技師 赤津久夫/技師 井上百々代

**市街地整備課**

課長 澤畑和好/課長補佐(総括) 岡崎隆/課長補佐兼整備第二係長 櫻村悦雄/課長補佐兼業務係長 大沼善則/整備第一係長 根本雅美/まちづくり係長 今瀬博之/主任

江口加津代/主幹 片野弘道/技師 金野公則/技師 小野瀬義宏/主幹 橋本芳彦/技師 飯田健一/主事 寺門賢一

**【瓜連支所】**

支所長 秋山悦男

**庶務課**

課長 大森常市/課長補佐(総括)兼庶務係長 菊池正明/主査兼市民相談係長 先崎民夫/係長(健康担当) 菊池啓子/主幹 石井宇史/主事 薄井享

**市民窓口課**

課長 平山俊夫/課長補佐(総括)兼事務係長 栗原洋一/主査兼市民係長 平沢和子/主幹 飯村秀樹/主幹 坂本武志/主事 生田目千春

**環境福祉課**

課長 志保石和之/課長補佐(総括)兼生活環境係長 稲田弘/保健福祉係長 柏正裕/国保年金係長 鈴木良一/主幹 寺門珠美/保健師 村山若葉/主幹 飯嶋友規子/主事補 小原卓也

**【上下水道部】**

部長 加藤晴男  
水道課

課長 綿引公明/課長補佐(総括)兼管理係長 飛田進一/課長補佐兼総務係長 大部公男/課長補佐兼工務係長 石川裕/主査兼係長(収納担当) 宮内信一/技査兼浄配水係長 鹿志村則男/係長(工務担当) 綿引

勝也/主任 飯塚保美/主任 会沢  
忠志/技幹 矢崎忠/技幹 高塚佳  
一/主幹 鈴木正寿/主幹 椎名健  
文/主幹 萩野谷貴之/技師 綿引  
俊之/主事 根本恵一郎

**下水道課**

課長 中井川和/課長補佐(総括)  
小泉光則/課長補佐兼維持管理係長  
植田孝二/主査兼業務係長 小泉真  
澄/技査兼工務係長 箕川寛/係長  
(工務担当) 関雄二/主任 澤島克  
彦/主幹 郡司純子/主幹 池田裕  
美/技幹 櫻井里米香/主事 船橋  
健一郎

**会計課**

課長 鹿志村洋行/課長補佐(総括)  
兼査査係長 小澤康子/出納係長  
木内忠/主任 山縣恵子/主任 打  
越恵子/主事 大高奈織美

**【議会事務局】**

局長 船橋利秋

**総務課**

課長 山崎文夫/総務係長 会沢和  
代/書記(主幹) 武藤寿江  
**議事調査課**  
課長 櫻村貞夫/課長補佐(総括)  
深谷忍/調査係長 渡辺荘一

**【農業委員会事務局】**

局長 松山英夫/局長補佐兼庶務係  
長 櫻村孝之/主査兼農地係長 寺  
山修一/主幹 宇佐美智也

**【教育委員会】**

教育次長 黒澤達男  
**学校教育課**

課長 寺門康一/課長補佐(総括)  
柏村泉/課長補佐兼学務係長 会沢  
直/主査兼幼保一元化推進係長 山  
崎裕子/技査兼施設係長 藤咲弘光  
/総務係長 清水貴/係長(施設担  
当) 渡辺勝巳/主任 中井川一恵  
/主任 増子之江/主任 会沢義範  
/主幹 菊池由美子/技幹 成田洋  
一/主事 大森久美子/指導主事  
副参事兼室長 西野則史/指導主事  
小室信之/学校給食センター所  
長 綿引栄一/主査兼総務係長 桐  
原誠/技査兼施設管理係長 中井川  
要一/主幹 小林邦彦/主任調理員  
坏マチ子/副主任調理員 木村光子  
/調理員 会沢幸子/調理員 鈴木  
礼子/調理員 後藤範子/調理員  
園部和代/調理員 植田茂子/調理  
員 広内知佐子/調理員 津賀卓/  
調理員 中庭文吾/調理員 小泉正  
子/調理員 小野瀬恵/瓜連学校  
給食センター所長 宮本一/調理  
員 加藤文江/調理員 寺門三子  
/調理員 寺門澄子/調理員 寺門  
豊子/調理員 岩上真由美/横堀  
幼稚園) 教諭 吉井芳子/教諭 小  
泉陽子/額田幼稚園) 教諭 寺門  
京子/教諭 村田章代/菅谷幼稚  
園) 園長 助川みち子/主任教諭  
塩幡みどり/教諭 朝日美和/教諭  
鈴木陽子/教諭 皆川光子/菅谷  
西幼稚園) 園長 片岡美代子/教諭  
加藤友子/教諭 武藤智子/五台

幼稚園) 教諭 木村恵子/教諭 若  
山ちづる/戸多幼稚園) 教諭 小  
又智子/芳野幼稚園) 教諭 助川  
淳子/教諭 平野里江子/木崎幼  
稚園) 園長 川崎純子/菅谷東小  
学校) 教諭 林喜代美/瓜連中学  
校) 用務員 佐藤美江子  
**生涯学習課**

課長 田所盛一/課長補佐(総括)  
助川保彦/主査兼社会教育係長 寺  
門広司/主査兼青少年係長 堀口才  
二/主任 加藤洋子/主幹 柴田真  
一/主幹 会沢正志/主幹 桜井崇  
充/スポーツ振興室) 副参事兼室  
長 笹島正一/課長補佐兼体育係長  
山田甲一/主査兼総務係長 小橋洋  
司/施設係長 飛田良則/主幹 田  
口裕二/主幹 関慎一/主事 秋山  
雅弘/図書館建設準備室) 副参事  
兼室長 山田行雄/主査兼総務係長  
松山達男/主任 高島啓子/中央  
公民館) 主査兼公民館係長 沢畑瑞  
子/主幹 平野玉緒/主幹 館政則/  
主幹 秋山洋一/歴史民俗資料  
館) 副参事兼館長 星広美/市史編  
さん係長兼文化財係長 萩野谷智通  
(ふれあいセンターよこぼり) 総  
務係長 玉川一雄/らぼる) 用  
務員 勝村三枝子

**【消防本部】**

( ) 内は階級  
消防本部消防長(消防監) 鈴木優/  
次長兼東消防署長(消防司令長) 大  
園弘夫  
**総務課**

課長(消防司令長) 石川孝次/課長  
補佐(消防司令) 根本栄/総務係長  
(消防司令補) 飛田弘巳/主幹消  
防士長) 寺門薫/主事(消防副土  
長) 柏祐一/総務課付(消防司令  
補) 寺門芳和/総務課付(消防  
士) 平根将人/総務課付(消防  
士) 蓮田恵太

**予防課**

課長(消防司令長) 平野保雄/課長  
補佐(消防司令) 萩野谷孝/主査兼  
指導係長(消防司令) 海老澤幸男/  
危険物係長(消防司令補) 寺門忠/  
地域育成係長(消防司令補) 後藤洋  
治/主幹(消防士長) 元木利光

**警防課**

課長(消防司令長) 古橋昭三/副参  
事(消防司令長) 三沢久晴/課長補  
佐兼消防団係長(消防司令) 飯村保  
典/警防係長兼救急救助係長(消防  
司令補) 増子正行/主事補(消防  
士) 川野美希

**通信指令室**

室長(消防司令長) 澤幡祝行/室長  
補佐(消防司令) 栗原信一/室長補  
佐(消防司令) 寺門久一/主査消  
防司令) 三輪章/第一指令係長消  
防司令補) 飛田香/主幹(消防士  
長) 菱沼孝行/主事(消防副士長)  
笹島均/主事(消防副士長) 益子直  
文/主査(消防司令) 千里次雄/第  
二指令係長(消防司令補) 高畑健次  
/主事(消防副士長) 川崎克弘/主  
事(消防副士長) 海老根正人/主事  
(消防副士長) 宮崎仁和

# ありがとうございました

合併・那珂市誕生を祝い、市に寄贈



■恵比寿・大黒の石像 高橋隆夫(東京都荒川区西日暮里在住)様から  
ふるさとの合併、新市誕生を祝い御影石製の恵比寿・大黒(高さ約3メートル)が寄贈されました。一の関ため池前に設置。



■時計塔 東海ロータリークラブ(会長中井英一郎)様から  
みなさんに役だてていただきたいと同クラブ百周年記念事業に合わせて新市誕生を祝い寄贈されました。中央公民館に設置。



■絵画 (株)ぎょうせい(代表取締役社長 伊藤陽司)様から  
新市誕生を祝って、絵画(リトグラフ:題名早春)が寄贈されました。市長応接室に掲額予定です。

## 東消防署

副署長(消防司令) 堀口昌司/副署長(消防司令) 大河徳納(第一部) 第一担当直司令(消防司令) 豊島克美/第一担当直司令代行(消防司令) 海野幹雄/救助係長(消防司令補) 寺門博文/総務係長(消防司令補) 大谷貞章/予防係長(消防司令補) 飛田裕二/主任(消防司令補) 宮田好男/主幹(消防士長) 小園井司/主幹(消防士長) 柏村孝博/主幹(消防士長) 櫻村重樹/主幹(消防副士長) 永山正/主幹(消防副士長) 額賀定里/主幹(消防副士長) 萩野谷晃/主幹(消防副士長) 鈴木秀樹/主幹(消防副士長) 赤津明/主幹(消防副士長) 中村真之/主事

補(消防士) 三村厚/主事補(消防士) 加藤正人/主事補(消防士) 野上寿幸/主事補(消防士) 稲川学/主事補(消防士) 海老根誠(第二部) 第二担当直司令(消防司令) 大内誠一/第二担当直司令代行(消防司令補) 富永行雄/救急係長(消防司令補) 山田三雄/警防係長(消防司令補) 鈴木将浩/主任(消防司令補) 後藤健仁/主幹(消防士長) 寺門弘文/主幹(消防士長) 仲田康人/主幹(消防副士長) 小田倉力/主幹(消防副士長) 秋山愛弘/主幹(消防副士長) 小林宏樹/主幹(消防副士長) 安省吾/主幹(消防副士長) 大内徹/主幹(消防副士長) 椎名大介/主幹(消防副士長) 武士

西消防署  
直人/主幹(消防副士長) 小高直人/主事補(消防士) 後藤亮祐/主事補(消防士) 鴨志田繁典/主事補(消防士) 木村匠/主事補(消防士) 岩佐弘二/主事補(消防士) 中井和徳  
署長(消防司令) 石川邦男/副署長(消防司令) 萩野谷幸雄/副署長(消防司令) 大曾根栄(第一部) 第一担当直司令(消防司令) 加藤豊/第一担当直司令代行兼警防係長(消防司令補) 和田一雄/総務係長(消防司令補) 小田部茂生/救助係長(消防司令補) 堀江正美/主幹(消防士長) 鈴木幸一/主幹(消防副士長) 小林将寛/主幹(消防副士長) 大内智宏/主幹(消防副士長)

大森勝昭/主幹(消防副士長) 岡林和豊/主幹(消防副士長) 加藤靖/主事補(消防士) 會澤和久/主事補(消防士) 石川悠太/主事補(消防士) 澤幡晋吉(第二部) 第二担当直司令(消防司令) 櫻村和行/第二担当直司令代行兼救急係長(消防司令補) 野口英雄/予防係長(消防司令補) 笹島茂/主幹(消防士長) 森田伸一/主幹(消防士長) 和田郁生/主幹(消防副士長) 植田剛史/主幹(消防副士長) 富山哲也/主幹(消防副士長) 小野瀬裕治/主幹(消防副士長) 寺門理/主幹(消防副士長) 松本健太郎/主幹(消防副士長) 富山卓/主事補(消防士) 萩野谷純一



二十歳の門出

平成16年度那珂町・瓜連町

# 成人式

それぞれの想いを胸に  
迎えた20歳。

求められる責任と自立

大きくはばたけ

那珂町と瓜連町の成人式が1月8日、那珂町中央公民館と瓜連町総合センターらぼーるで開催され、二十歳の門出を祝いました。今年度に成人を迎えるのは、那珂町地区で617人、瓜連町で166人。集まった晴れ着やスーツ姿の新成人たちは、恩師や懐かしい友人との再会を喜び合いました。

那珂町会場の式典では小宅町長が「社会の中で何らかの役割を持つという、社会的自覚を持ったバランスのとれた人間になってほしい」と、瓜連町会場では関谷町長が「基本的な教養を身につけ、自覚と責任を持ち、夢と希望に向かってチャレンジしてほしい」と新成人にお祝いの言葉を贈りました。

那珂町の新成人を代表して秋葉小百合さん(鴻巣)は「社会的な責務を全うするだけでなく、一日一日を大切に、精一杯生きていきます」と、瓜連町では塚原邦幸さん(平野)が「強い責任感と自覚を持ち、恥ずかしくない社会人を目指します」と抱負を語りました。

# interview

## 新成人のメッセージ

今回の成人式で実行委員を務めたみなさんから、成人を迎えてのメッセージをいただきました。



高 嶋 ゆかりさん  
飯田

**20**歳の節目を迎え、大人と20して生きていくなかで、「那珂町」で過ごした日々の貴重な経験は必ず役立つと思います。家族そして自分が出会った人たちが自分を支えてくれたこと、また今後も支え続けてくれることに感謝する心を忘れず、大切な思い出と共に立派な大人になっていければと思います。



中野 慎也さん  
平野

**友**達・家族・先生から学んだことや、瓜連で過ごした日々の思い出が、これからの人生で必ず役に立ってくると思います。これまで成長する過程でたくさんのかたから受けた大きな恩は、将来持つであろう私の家族にそれを少しずつ渡していくことで、返していければと考えています。



木ノ内 めぐみさん  
静

**こ**れまでの人との出会いから学んだのは、一人ひとり考え方も違いは感じ方も違うということ、そして、この人はこうだという決め付けをしないこと、違うからこそ尊いのだということです。成人となった今、自分の行動に責任を持ち、精一杯社会に貢献していきたいと思えます。



向田 直文さん  
菅谷

**成**人を迎え、これまでの人生を振り返って思ったことは、人間は一人で生きていくことは到底不可能なことです。誰もがみな、一人ではなく必ず誰かに支えられ生きています。僕が生まれて20年。家族や友達、先生など、僕の人生に携わってくれた全てのかたがたに感謝したいです。



# 議会

## 第4回 定例会から

### 那珂町、瓜連町の両町で最後の定例会が開催。計132議案が可決

平成16年第4回定例会(那珂町議会は12月1日から15日まで、瓜連町議会は12月8日から14日まで)が開催されました。合併を1か月後に控えた両町では、それぞれの町長から合併関連の議案を含む132件(那珂町・111件、瓜連町・21件)が提出され、全議案が可決されました。



行政報告をする小宅那珂町長

### 那珂町議会

那珂町長 行政概要報告から  
市町村合併について

瓜連町との合併については、9月21日の平成16年第3回茨城県議定会定例会において、那珂町と瓜連町の廃置分合及び那珂町を那珂市とすることが可決され、10月18日には茨城県知事による廃置分合及び市制施行の決定書が交付されました。

さらに茨城県知事から総務大臣あて廃置分合及び市制施行の届出を行い、11月12日に「町の廃置分合」と「町を市とする処分」の官報告示がされました。今後は、合併に向けて、新市における住民サービス体制を整えて行きます。

秋田県横手市との友好都市提携について

秋田県横手市との友好都市提携については、10月22日に那珂町におい

て五十嵐忠悦横手市長を始め市議会議長、各種団体の長など13人の訪問団を招き、両市町議会議長の立会いのもと、調印式を執り行いました。提携調印式・記念祝賀会には、町からは、町長及び町議会議員、区長、各団体の長など130人が出席しました。

また、那珂町での調印式後11月2日に横手市で開催された友好都市提携調印報告会には、町から町長、町議会議長をはじめ各種団体の代表15人が出席し、交流を深めました。

### 女性の翼派遣事業について

今年で5回目を迎えた女性の翼派遣事業は、10月2日から8日までの7日間、団員11人、事務局2人の計13人が、アメリカ合衆国オークリッジ市でのホームステイと、サンフランシスコ市における暴力を受けた女性のためのライフプランの視察を実施しました。今後も引き続き、地域社会において積極的に活動できる、

幅広い視野を持った人材の育成に取り組んで行きます。

### 敬老会について

多年にわたり、社会のために尽くした高齢者を敬愛し、長寿を祝う敬老会を10月2日、那珂総合公園において開催しました。今年度は、参加者の意見を踏まえ、歌手の畠山みどりさんを招いて実施しました。参加者は1385人で、昨年より70人の増加となりました。

### 道路改良舗装事業について

道路改良舗装事業については、西オの内渋沼線道路改良舗装工事及び他3路線を発注し、順調に進捗しています。

### 都市計画道路について

上菅谷停車場線、原前杉原線及び菅谷市毛線については、引き続き用地交渉を進め、用地の確保に努めて

いるところです。また、9月には菅谷市毛線の雨水排水路工事を発注し、7月に発注しました上菅谷停車場線、原前杉原線の雨水排水路工事及び菅谷市毛線の道路改良工事は、すべて工期内完成に向けて、現在施工中です。

### 上菅谷駅前地区土地区画整理事業について

上菅谷駅前地区土地区画整理事業については、建物工作物7棟及び借家人13人の移転補償契約を締結しました。また、7月に発注しました雨水排水路工事、上下水道工事、道路改良工事は工期内完成に向け、現在施工中です。

### 杉原地区まちづくり事業について

杉原東地区のまちづくり事業については、引き続き用地交渉を進め、用地の確保に努めているところです。

また、7月に発注しました舗装工事については工期内に完成しました。杉原西地区のまちづくり事業については、「地区街づくり計画」の年度内策定に向けて、「街づくり委員会」を3回開催しました。

### 公共下水道事業について

国庫補助事業の横堀地区污水管布設(第4工区、第5工区、第6工区、第7工区)、堤地区污水管布設(第2工区、第3工区)及び杉原地区污水管布設第2工区工事を発注し、現在まで順調に進捗しています。

### 土地改良事業について

10月に北酒出樋渡地区排水路整備工事、12月に沢の上・下地区溜池整備工事を発注しました。

### 地籍調査事業について

戸地区及び下江戸地区の一筆調査を12月から実施します。

### 上水道事業について

配水管布設工事については、杉原地区配水管布設工事第1工区及び菅谷地区配水管布設工事第2工区を9月に発注しました。また、公共下水道工事に伴う杉原地区配水管移設工事及び福田地内外3か所の水管橋更新工事についても10月に発注し、現在施工中です。

### 議決された主な議案(那珂町議会)

#### 報告

専決処分(那珂地方公平委員会を組織する地方公共団体の数の減少及び那珂地方公平委員会規約の変更)、専決処分(平成16年度那珂町一般会計補正予算(第4号)の2件

#### 条例の制定・改廃

那珂町を那珂市とすることに伴う条例の整理に関する条例、那珂町役場の位置設定条例の一部を改正する条例、那珂町公告式条例の一部を改正する条例、那珂町部設置条例の一部を改正する条例をはじめとする合併関連の条例制定、一部改正及び廃止の条例87件

#### 補正予算

平成16年度那珂町一般会計補正予算(第5号)、平成16年度那珂町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)、平成16年度那珂町下水道事業特別会計補正予算(第3号)など9件

#### 一部事務組合・広域行政関係

大宮地方環境整備組合を組織する地方公共団体の数の減少及び大宮地方環境整備組合規約の変更、公の施設の広域利用に関する協議など合併関連の8件

#### その他

工事請負契約の締結(仮称・那珂町立図書館新築工事)、基盤整備促進事業本部一本松地区の事業実施など7件

## 瓜連町議会

瓜連町長 議会冒頭あいさつから



瓜連町長 生 関 谷 哲

いよいよ合併まで、1か月余りとなり、瓜連町として最後の定例会を迎えた訳ですが、私が町行政運営をお預かりしてから、今年で10年目に当たります。振り返りますと、この間、議会と執行部が車の両輪のごとく、計画的、効率的な財政運営に努め、様々な施策ができましたことは、みなさまがたのおかげであり改めて心から感謝とお礼を申し上げます。今年度は、合併に向けて、前倒しで事務事業を進めるなど、例年になく気ぜわしい年でありましたが、着手しました瓜連駅周辺を一体的に整備する「まちづくり総合支援事業」を含め、各事業が順調に推移しているところがございます。合併まで残された日数を最大限に活用し、一層気を引き締め、事業推進に努めて参りたいと考えております。

さて、平成16年は、例年になく多くの台風の襲来や新潟県中越地震など自然災害が多発した年でしたが、本町においては、災害対策本部を設置することなく済んだことが、救い

でありました。また、国の内外を問わず非常に激動の年でもありました。地方自治体を取り巻く環境も長引く景気低迷の中で、国が進める地方分権推進のための三位一体の改革により、極めて厳しく、不安定な状況にあり今後も今年度以上に厳しい財政運営を強いられるものと考えております。こうした厳しい情勢を乗り切り、町勢の持続的な発展を期して、合併を選択したものでありますから、効率的な財政運営を行い、さらには、財政基盤の強化を図り、地域はもちろんのこと、合併後の市全体の活性化を推進しながら、住民の負託に応えられるよう、職責を果たしてまいりたいと考えております。

### 議決された主な議案(瓜連町議会)

#### 報告

専決処分(平成16年度瓜連町一般会計補正予算(第5号))、専決処分(寄附の受け入れ)など5件

#### 条例の改廃

瓜連町重要な公の施設に関する条例の一部を改正する条例など合併関連の条例5件

#### 補正予算

平成16年度瓜連町一般会計補正予算(第6号)など8件

#### 一部事務組合・広域行政関係

那珂瓜連地区事務組合の解散等合併関連の規約など6件

#### その他

町道の路線認定など2件

# 男と女・地域で学び支えあい



12月12日、平成16年度那珂町男女共同参画フォーラム「虹」が、ふれあいセンターよしので開催されました。今年のフォーラムは、「那珂町男女共同参画プラン」基本目標2に掲げる「地域で一緒に助け合い、働き、学ぶ」を実現するために、地域活動の場における男女共同参画をテーマに小林和子先生と5人のパネリストが、討論を行いました。

## 男女共同参画のあゆみ

戦後、法律的にも男女平等は実現され、教育の現場や参政権などの分野で男女平等は当たり前となりました。しかし、女は家庭を守り男は外で働くというジェンダー的な規範は高度成長期の日本社会の基盤ともなって、職場や家庭での男女平等は立ち遅れていました。昭和60年の「男女雇用機会均等法」公布に始まり、「育児休業法」(平成3年)を経て平成11年に「男女共同参画社会基本法」が公布。平成13年には茨城県でも「男女共同参画推進条例」が制定され、地方自治体における男女共同参画のための取り組みが活発化してきました。

那珂町でも平成14年に「那珂町男女共同参画プラン」を

## パネルディスカッションからのひとこま



パネリスト/  
木名瀬 貴久子 さん  
(額田南郷)

Profile /  
那珂町レクリエーション協会会長。日本レクリエーション協会インストラクター。「那珂よさこい連」会長。(株)木名瀬取締役。

家事や育児さらには介護を担っている女性が、生涯学習や地域活動に参加するときには、夫はもちろん家族の理解が必要です。女性が外に出ていくには難しい部分が数多くありますね。そういった女性がレクリエーションを体験し、それがきっかけとなり、生涯学習につながっていけばいいですね。また、レクリエーションの参加者のほとんどが女性で男性の参加が少ないのが現状です。定年後の男性で、現役のときから学習し、知識を蓄え、経験を宝物とし、ハツラツとした生き方をしている人はとても素晴らしいです。



パネリスト/  
海老澤 季雄 さん  
(東木倉)

Profile /  
那珂町山岳協会会長。茨城県山岳連盟登山指導員。定年後、高齢者を中心に登山教室を開いている。日赤奉仕団として救急法の指導、在宅介護などにも活動中。

すべてにおいて、基本は「家庭」です。地域活動も、夫婦、子どもそして家族が、一緒に参加できることが望ましいですね。そこからコミュニケーションのきっかけができ、家族の絆が生まれてくるのだと思います。また、私は登山教室や在宅介護支援サービスの活動で高齢者のお手伝いをしていますが、高齢者が家に引きこもらずに、積極的に外に出て、みんなと仲良く健康で明るい毎日を送れることは素晴らしいことだと思います。今後も、生涯学習を通して、地域活動に積極的に関わっていただきたいと思います。



コーディネーター/  
小林 和子 先生  
(茨城女子短期大学助教授)

Profile /  
筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科日本文学専攻修了。那珂町男女共同参画プラン策定委員会副委員長。著書に「金子みすゞの世界」ほか。

地域活動には長い時間をかけて作られた男女の役割分担があり、簡単に男女共同参画というわけにはいかない場合もあるのが現状です。子育て中のお母さんも仕事を退職したお父さんも、積極的に等しく地域活動に参加していけるような環境を作っていくことが大切だと思います。また、地域で活動するためには、男女もさることながら学歴や職歴も関係なく全ての人が同じ地点からはじまることが基本。これからは、男性と女性がともに手を携え、より良い地域社会を作り上げていく必要があるのではないのでしょうか。



小林先生を囲んで。フォーラム「虹」プランナーのみなさん。左から小森友子さん、片岡律子さん、浅野力さん、池ノ辺豊さん、浅川百世さん、飛田祐子さん



アクションの部で「コーラスなごみ」のみなさんとフォーラムを盛り上げた「ハーモニカなか」のみなさん

策定し、昨年度からプランの基本目標を町民参加によりさまざまな角度から検討する男女共同参画フォーラム「虹」を開催しました。初年度の平成15年度は、プランの基本目標1として「ともに楽しもう子育てを」輝いて生きるあなたのために」というテーマをもとにパネルディスカッションを行いました。

ジェンダー  
生物学的な男女の性別に対し、歴史的・文化的・社会的に形成された男女の性差。

### 地域活動における男女共同参画について

社会を構成する最小の単位は家族であり、充実した生活を送るためには、家庭において男女が共に支えあうことが基本です。さらに、身近な地

域においても男女があらゆる分野で活動し、責任を担いあつていくことも大切です。それには、まず、お互いの価値観を認め合うことが求められます。このような社会の中で、初めて、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮できるようになり、地域活動の活性化へとつながっていくことでしょう。

少子高齢化社会の問題も、家庭だけでなく地域においても支えていくことが期待されています。そのためには、ボランティア、生涯学習活動などの地域活動に誰もが参加しやすい環境を整えていく必要があります。その前提となるのは、やはり、男性も女性もお互いの価値観を認め合うことではないでしょうか。

## 平成16年度 那珂町男女共同参画 フォーラム「虹」



パネリスト/  
池ノ辺 豊さん  
(菅谷)

Profile / 平成16年度フォーラム「虹」プランナー代表。ひたちなか商工会議所青年部に所属し、ひたちなか祭の実行委員長を務める。地域の子ども会で活動中。

お母さんがたの参加が大部分を占める菅谷保育所の家庭教育学級や子ども会活動に、父親として参加をしてきました。また、地域を担う商工会議所の青年部の一員として、地元の商工業の活性、さらには地域振興のためひたちなか祭りにも携わってきました。

地域活動の基本は、「楽しい」「おもしろい」という感覚を実感できることが一番。子ども会の縮小など地域生活の希薄化がみられるなかで、地域の活性化につながるような活動を今後もずっと続けていきたいし、そうできた方がいいですね。



パネリスト/  
エイキンスめぐみさん  
(鴻巣)

Profile / ガーナ人のパーコフィー・エイキンスさんと国際結婚。現在、管理薬剤師として、鴻巣薬局を運営している。2男1女のお母さん。

鴻巣で保険調剤薬局を開業し、管理薬剤師として漢方相談、保険調剤、医薬品の販売をしています。さらに、フェアトレード商品の販売をとおして国際協力の活動をしています。

夫の祖国ガーナでは夫婦共働きは少なくありません。子どもたちを地域ぐるみで支えてくれますし、子育ても共同で行っているの、仕事を持つ女性にとっては、とても活動しやすい環境ですね。日本で仕事や地域の活動をしていくには、家族や地域のみなさんの支援がもっともっと必要なのではないでしょうか。



パネリスト/  
清水 絹江さん  
(横堀)

Profile / 那珂町初の女性農業委員(平成13年3月31日～平成16年3月30日)。農家の嫁として農業に従事。農業女性グループ「みずほ会」の会員。

那珂町で初めて、女性として農業委員を務めさせていただきました。農業委員の職に就くに当たって、夫の協力はもちろんのこと、後押ししてくれたのは同じ活動をする女性の仲間でした。女性の力が大きな原動力となったのは間違いありません。

男性も女性も平等な家族の構成員として「嫁」に対する養子縁組が進まなければ、真の意味での男女共同参画社会にはならないですね。これからも、嫁が本当の娘になれるよう「嫁養女」の概念が一般化するよう働きかけができればいいですね。

# 地域防災の決意新た

## 平成17年消防出初め式

新春恒例の消防出初め式が1月9日、那珂町中央公民館と瓜連町菅クラウンドでそれぞれ開催されました。消防署や消防団、各防火クラブなど関係団体が参加し、地域防災へ向け、土気の高揚を図りました。また、永年勤続功労者や優良分団の表彰、消防ポンプ操法の披露などが行われました。



【表彰を受けたかた（敬称略）】

### 那珂町

#### 消防庁長官表彰

永年勤続功労章を授与する  
職団員（30年以上）

飛田榮藏

#### 茨城県知事表彰

永年勤続功労章を授与する  
職団員（20年以上）

小田内次男 山田幹雄 寺門

利昭 綿引守 齊間幸一 後

藤健仁

#### 日本消防協会会長表彰

勤続章を授与する団員（30年以上）

大森利光

#### 茨城県消防協会会長表彰

優良分団表彰

那珂町消防団第6分団

#### 茨城県消防協会那珂支部 長表彰

優良分団表彰

那珂町消防団第6分団

永年勤続功労章を授与する  
職団員（20年以上）

小田内次男 山田幹雄 寺門

利昭 綿引守 齊間幸一

退職者感謝状を贈呈する元

団員

櫻村孝男

#### 平成16年消防団員退職者 に対する表彰

櫻村孝男 田所耕一 佐久山

繁生 和田和昭 津賀廣男

川上健次 根本泰寿 中崎和

久 鈴木浩美 池島厚 古橋

力男 寺門政一 小林孝 門

馬芳雄 倉田修 飛田和悦

上金幸夫 大森昇 石川六男

飛田直文

那珂町長、消防団長から  
感謝状を授与する者

那珂瓜連地区東消防署

那珂町消防団長から感謝  
状を授与する者

茨城県消防ポンプ操法競技  
大会那珂地区大会出場部

自動車ポンプの部

今村稔 船橋洋紀 外岡秀

樹 船橋克美 菅野博幸

仲田利夫

小型ポンプの部

鈴木義浩 豊島光一 稲田

幸二 池島浩一 根本博之

### 瓜連町

#### 茨城県知事表彰

優良消防団表彰

瓜連町消防団

永年勤続功労章を授与する  
職員（30年以上）

和田一雄

永年勤続功労章を授与する  
団員（20年以上）

萩野谷孝一

#### 茨城県消防協会会長表彰

永年勤続消防団員・職員妻  
女に対する感謝状を授与す  
る職員

和田一雄 妻女・和田初恵

優良分団表彰

瓜連町消防団第1分団

茨城県消防協会那珂支部  
長表彰

優良分団表彰



瓜連町消防団第1分団

永年勤続功労章を授与する  
団員（20年以上）

萩野谷孝一

#### 瓜連町長・瓜連町消防団 長表彰

表彰状を授与する優良分団

瓜連町消防団第1分団

表彰状を授与する団員

鈴木希雄 綿引勝也 井野保

高畑厚夫 薄井正道

永年勤続功労章を授与する  
団員（20年以上）

萩野谷孝一

感謝状を授与する自衛消防  
団

ナザレ園自衛消防隊

平野婦人防火クラブ



## ワーホイのかけ声で伝統行事を再現

常陸鴻巣駅舎ワーホイ祭り

JR常陸鴻巣駅舎で1月15日、ワーホイ祭りが開催されました。同駅舎でボランティアや地域の交流活動を行っている「ふれあい駅舎ワーキング委員会」が主催したものです。祭りでは、子どもたちに伝統行事を伝えようと「ワーホイ（鳥追い）」や「まゆ玉」などを再現。「ワーホイ」はしめ飾りや書き初めなどを燃やし、無病息災を願うものです。同駅舎前に積まれたナスやマメ（良き事為す、まめに働く、の意味）のからの山に火が付けられ、勢いよく燃え上がった周りでは「ワーホイ、ワーホイ」のかけ声がかかりました。



## 友好のしるし ミニチュア屋形舟

横手市から友好都市締結記念

12月1日、昨年10月に友好都市を結んだ秋田県横手市から屋形舟が寄贈されました。横手市ではお盆の8月16日に、各町内から担ぎ出された屋形舟を橋上で他の舟とぶつけ合うという「送り盆まつり」が行われています。江戸時代に飢饉で亡くなったかたを供養するために舟を川原で流したのが始まりで、祭りは秋田県の無形民俗文化財に指定されています。わらと丸太で組み合わせた全長8m重さ約800kgの屋形船を忠実に縮小したこの舟は、市役所1階ロビーに飾られています。お立ち寄りの際にどうぞご覧ください。

# まちの話題



## 地域の和を広げよう

下江戸で世代間交流

下江戸地区の高齢者クラブ「下江戸百寿会」が主催するもちつき大会が12月23日、下江戸公民館で開催され、地元の子ども会など親子連れが集まり交流を深めました。会場では、つきたてのもちが振る舞われたほか、そば打ち自慢のお年寄りがそば打ちの技を披露。子どもたちは包丁の使い方を教わりながらそば切りを担当しました。同会では、休耕田のわらを利用してのしめ飾り作成や、ほうきやちりとりを作って販売するなど様々な企画を催しています。



## 防災への誓いを胸に

第28回署内消防職員意見発表会

那珂瓜連消防署内の若手職員10人による意見発表会が12月17日、瓜連町総合センターらぼーるで行われました。火災現場で実感した毎日の訓練の大切さや、一刻を争う事故現場で再認識した命の重さ、住民の信頼を得るために悩んだ体験などの発表に、会場を訪れたかたは深く聞き入っていました。

最優秀賞には、「救助隊の宿命」をテーマに発表した東消防署第1部の三村厚さんが選ばれ、2月に行われる県大会に出場します。



## いきいきと活躍中！

「鷲匠会」が優良老人クラブ表彰

鷲内の高齢者クラブ「鷲匠会」が11月10日、全国老人クラブ連合会から優良老人クラブとして表彰を受けました。同会は平成4年に結成され、クローケーやペタンクなどの健康活動や地元子ども会との交流のほか、教養活動として、専門家の指導を受けて農作物を栽培する健康農園研修にも活発に取り組んでいます。今年度はしいたけ栽培に挑戦。栽培したいたけは、12月に実施された「ふれあいハッピー収穫祭」で味わいました。



## 那珂市誕生に向け 新年の誓い 那珂町賀詞交歓会・瓜連町賀詞交歓会

那珂市の誕生を間近に控えた1月11日、センチリープラザNAKAで那珂町賀詞交歓会が開催されました。町執行部や町議会、商工農業関係者、教育文化、福祉など各界代表者約300人が一堂に会して、新年を祝いました。「那珂市は県内24番目の市。初心に返りみなさんに信頼される行政運営を目指し、最大限の努力をしていきます」と小宅那珂町長からあいさつ。小宅町長、福田那珂町議会議長、木名瀬那珂町商工会長、砂押JAひたちなか理事長が鏡割り(写真左)をした後、出席者全員で乾杯し、新生那珂市の発展を誓いました。一方、瓜連町でも1月5日、総合センターらぼーるで新年賀詞交歓会(参加者約180人)が行われ(写真右)、関谷瓜連町長から「新市発展のため全力を傾注します」とあいさつがありました。



## 総務大臣から表彰状 人権擁護委員 武藤秀孝さん

永年にわたり人権の擁護と人権思想の普及活動に多大な貢献をされたとして総務大臣から表彰(10月14日付け)を受けた武藤秀孝さんが12月24日、報告のため小宅町長を訪れました。

人権擁護委員(全国の各市町村に委嘱を受けた民間のボランティアのかたたちが配置)は、講演会や座談会を開催したり、法務局の人権相談所や自宅などで住民のみなさんからの人権相談を受けたりするなど、積極的な活動を行っています。



地域の話題や身近な行事などありましたら、次までおしらせください。

企画課広報係 ☎298-1111 内線447



## 環境美化に役立てて 那珂瓜連地区浄化槽組合が寄付

那珂瓜連地区浄化槽組合(組合長山田久明氏)は、新たに(社)茨城県水質保全協会大宮支部に生まれ変わります。同組合が解散で生じた余剰金を環境の美化に役立ててもらおうと、小宅那珂町長の立ち会いのもと芳野まちづくり協議会(会長綿引嘉道氏)に寄付金15万円が手渡されました。ワンデーチャレンジや自然観察会など環境の改善活動を通じてまちづくりを進めている芳野まちづくり協議会は、今後もますます活躍が期待されます。

## 家族の絆を再確認

### 小中学生「家庭の日」の図画・作文を表彰

家庭の日にちなんだ図画と作文の表彰と発表が12月18日、町中央公民館で行われました。式では、「作文の部」金賞受賞者が家族の絆について発表し、会場から大きな拍手が送られました。入賞者は165人。金賞以上は次のとおりです(敬称略)。  
【図画】大金滉一郎(戸多小1年)大津智美(菅谷東小2年)草野謙一(額田小3年)山崎秀利(横堀小4年)

佐藤かすみ(菅谷小5年)松井佑樹(本米崎小6年)川崎結香(那珂一中1年)

【作文】島田龍也(菅谷西小1年)高岡晴菜(菅谷小2年)綿引可菜子(本米崎小3年)和田琢磨(額田小4年)大内朋哉(額田小5年)白井智聡(五台小6年)川又一平(那珂一中1年)野内菜(那珂一中2年)近藤千尋(那珂一中3年)



## 豆剣士たち 礼に始まり、礼に終わる

### 第48回那珂瓜連地区柔剣道大会

12月19日、第48回那珂瓜連地区柔剣道大会が那珂総合公園（剣道）と那珂一中柔剣道場（柔道）で開催されました。日々の鍛錬の成果を試すこの大会には、小・中学生184人が出場。会場には元気な気合がこだまし、少年少女たちは、正々堂々、力一杯試合をしました。上位の入賞者



は、次のとおりです。（敬称略）  
**【剣道の部】**（ ）は、所属  
 [小学校1、2年生の部] 青木良平（菅谷）山崎理恵（菅谷）[小学校3年生の部] 助川友哉（戸多）小澤海誠（横堀）[小学校4年生の部] 三代悠人（菅谷）井坂直貴（戸多）[小学校5年生の部] 本図英章（戸多）綿引愛実（芳野）[小学校6年生の部] 高橋学（戸多）越路綾（戸多）[中学1年（男子）の部] 秋山直紘（瓜連中）笠井拓也（二中）[中学1年（女子）の部] 川又あすみ（二中）塩野智美（一中）[中学2年



（男子）の部] 渡邊太基（三中）渡邊翔平（二中）[中学2年（女子）の部] 富永いづみ（三中）鈴木史乃（瓜連中）  
**【柔道の部】**  
 [小学校1、2、3年生の部] 中川悠太郎（五台小）赤津愛（菅谷東小）[小学校4、5、6年生の部] 樋口貴之（浜田小）尾張詩朗（菅谷西小）[中学生男子の部] 合澤徹（東海中）尾張功樹（一中）[中学生女子の部] 茅根奈海（一中）関由美香（一中）

## まちの話題

ご協力ありがとうございます  
 善意銀行へ

11月20日～1月14日（敬称略）

水戸ヤクルト販売株式会社	39,000円
匿名	20,000円
野木利三郎	20,000円
カトリック那珂教会	20,000円
額田地区高齢者しめ縄しめ飾り作成会参加者一同	16,000円
小林あき	3,000円
匿名	10,000円
柏村Y	100,000円
ガールスカウト茨城第37団	23,213円
ボーイスカウト那珂第3団	20,506円



ガールスカウト茨城第37団



### 地域に根差した学校づくりを

#### 那珂町みんなで作る明るい学校づくりフォーラム

生徒会活動の取り組みを地域と一緒に考えるフォーラムが12月9日、町中央公民館で開催されました。町内の4中学校の生徒会役員と民生・児童委員や青少年相談員など地域の代表が参加。各中学校が抱える課題を生徒自らが解決しようと、生徒会を中心に取り組んでいる美化活動やあいさつ運動などの内容や成果を発表しました。参加者からは多くの提案や質問が上がり、生徒会活動の在り方について活発な意見交換が行われました。生徒たちは「みなさんの意見を参考に、明るい学校づくりに取り組んでいきたい」と今後の抱負を話していました。

## 市中央公民館から新着図書のご案内



### シナン 上・下

16世紀、繁栄を誇るオスマントルコ帝国に、壮麗王スレイマン大帝の下、工兵から宮廷建築家へと昇りつめた男がいた。東西文明の混淆する地を舞台に描く歴史長編。  
夢枕獏 / 中央公論新社



### なんくるない

なんてことないよ。どうにかなるさ。大丈夫だよ。沖縄という場所が、人が、言葉が、声もなく声をかけてくる。沖縄を愛するすべての人へ贈る、何かに感謝したくなる最新小説集。  
よしもとばなな / 新潮社



### アキハバラ@DEEP

電腦街の弱小ベンチャーに集まった若者たちが制作した傑作サーチエンジン『クルーク』。ネットの悪の帝王にすべてを奪われたとき、おたくの誇りをかけたテロが、裏アキハバラを揺るがす。  
石田衣良 / 文藝春秋



### 背広の下の衝動

職場でも家庭でも疎外される私の「安息の場所」は？新堂冬樹が贈る最悪のホームドラマ。  
新堂冬樹 / 河出書房新社



### 霧笛荘夜話

運河のほとりの古アパート「霧笛荘」。霧笛荘の6つの部屋に住む、6人の住人たちの様々な人生を描き出す。不器用だけれども誠実に生きていた6人だったが。浪漫あふれる連作短編集。  
浅田次郎 / 角川書店



### アイムソーリー、ママ

人はどこまで墮ちられるか。児童保育施設の保育士だった女性が25歳年下の夫と焼死した。背後に施設出身の女の存在が浮かんだ時、更なる惨劇が起こる！  
桐野夏生 / 集英社

### 12月の図書室利用状況

一般書貸出 1,754冊  
児童書貸出 1,023冊

図書室は、市中央公民館の休館日（月曜日・月曜日が祝日にあたるときはその翌日）が休みとなります。

市中央公民館 ☎298-5680

### その他の新着図書紹介

【一般図書】「正義の証明 上・下」森村誠一 / 幻冬舎 「対岸の彼女」角田光代 / 文藝春秋 「春、パーニーズで」吉田修一 / 文藝春秋 「約束の地」志水辰夫 / 双葉社 「しゃぼん玉」乃南アサ / 朝日新聞社 「知りたがりやの猫」林真理子 / 新潮社 「さまよう刃」東野圭吾 / 朝日新聞社

# 戸籍のまど

那珂町 11月15日～1月14日  
 瓜連町 おめでた 10月1日～1月14日  
 おくやみ 11月15日～1月14日

菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	飯田	菅谷	菅谷	菅谷	飯田	東木倉	堤	菅谷	田崎	飯田	菅谷	菅谷	菅谷	後台	菅谷	鴻巣	菅谷	後台	菅谷	横堀	菅谷	菅谷	住所	
横須賀	土田	萩原	中島	小堀	山本	河野	仲野	理崎	大福根	栗原	吉村	滝口	田中	大金	戸崎	坪	中澤	中村	土田	細谷	大森	海野	高橋	鈴木	佐藤	黒羽	横山	中原	笹嶋	奈良崎	出生児氏名
椋	和寿	蒼馬	礼人	陽向	陽南	世寿	心結	彩加	聖	陽	優斗	歩夢	七瀬	優生	莉桜	泰佑	希	宙希	勝海	穂乃佳	琉煉	真涼	由有	柚巴	杏星	結花	颯大	虎琉	祐汰	実香	
啓人	和男	一洋	修一	光彦	貴史	勇英	友成	一成	保	昌志	洋平	拓実	寛泰	章宏	仁	鉄也	輝久	譲二	幸江	重之	典幸	達也	秀成	秀樹	康史	嘉一	成人	和寿	文俊	届出人	

瓜連	瓜連	瓜連	下大賀	鹿島	古徳	静	鹿島	瓜連	古徳	静	鴻巣	菅谷	菅谷	中台	菅谷	本米崎	菅谷	横堀	東木倉	額田北郷	後台	門部	菅谷	鴻巣	中台	門部	福田	菅谷	菅谷	菅谷	南酒出	杉	菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	菅谷	鴻巣
勝村	高木	瀬戸谷	井上	櫻村	大部	川澄	高畑	金高	黒澤	高橋	海野	深川	木村	篠原	塙	本米崎	會澤	大森	後藤	棚井	山田	中井川	澤島	中野	森島	菊池	大沢	石川	川井	平澤	春日	吉村	萩野谷	黒羽	神原	平野	上岡	沢幡
輝	皓冬	丞樹	謙信	広太郎	誠道	乃永	綾	愛莉	香奈	遠平	晃成	慶人	晃汰	良輔	暁良	マシマ	聖矢	栄治	ちさと	悠斗	大晟	侑平	遙希	由理	菜々海	優斗	奈緒	光桜	菜々華	結衣	瑠捺	伊織	茜	玲名	和羽	龍乃介	愛奈	宗宣
涉	英治	大輔	龍一	満	一城	一夫	厚夫	卓二	秀之	克典	光彦	陽二	将唯	武	祐治	口ハート	一男	清	慎一	雄太郎	瑞	由治	克彦	勇守	純人	学	正男	輝雄	壱成	明	康宏	良一	晃	竜治	典和	光弘	寿和	宗宣

# おくやみ

本米崎	鴻巣	南酒出	堤	中台	飯田	門部	中台	飯田	南酒出	杉	鴻巣	額田北郷	菅谷	額田南郷	本米崎	東木倉	後台	福田	横堀	額田南郷	福田	菅谷	福田	額田南郷	後台	本米崎	中台	菅谷	後台	下江戸	菅谷	豊喰	豊喰	額田東郷	西木倉	飯田	住所
黒澤	高島	菊池	澤畑	宮内	富田	小田倉	永田	中村	菊池	砂川	高島	富岡	石川	川崎	市毛	内藤	鴨志田	入澤	田那辺	宮崎	坪	加藤	本間	高橋	和田	市毛	後藤	市村	久野	飛田	高橋	浅川	高島	片野	金澤	木村	氏名
みとり	正由	貴雄	すいの	カツ	いね	順治	美和子	せつ子	昌子	康雄	しも	サタ子	亮一	たね	秀一	光雄	善治	明夫	ひろし	秀夫	洋子	弘	ミツ	正之助	一雄	孝	幸子	幸子	國男	洸	はつ	よし	守	則子	初一	フサ	ハナ
92歳	74歳	27歳	87歳	81歳	88歳	68歳	66歳	90歳	52歳	66歳	85歳	73歳	63歳	78歳	93歳	71歳	72歳	50歳	96歳	83歳	68歳	95歳	66歳	91歳	75歳	69歳	54歳	70歳	91歳	87歳	82歳	76歳	59歳	95歳	94歳	83歳	年齢

平野	中里	瓜連	瓜連	瓜連	瓜連	中里	瓜連	瓜連	中里	菅谷	後台	門部	飯田	飯田	戸崎	田崎	菅谷	向山	飯田	後台	戸崎	西木倉	額田南郷	飯田	津田	本米崎	福田	後台	福田	中台	横堀	額田北郷	菅谷	鴻巣	菅谷	横堀	額田北郷		
加藤	秋山	高秀	寺山	海老澤	鴨志田	高橋	鹿志村	赤津	野上	小山	紺野	白玉	山田	會澤	小林	清水	小林	鹿島	軍司	小澤	寺門	和田	所	植田	鶴川	滑川	名越	萩野谷	澤幡	吉原	小越	小野崎	川又	中島	富永	石井	砂押	柏原	根本
ヨシミ	ヒナ	峰子	正	伊勢松	あきの	良三	時男	正喜	達男	きよ	正男	ナカ	はな	みよ	久子	ふく	喜一	泰	直	東一	ふゆ	敏政	まり子	貢	信行	弘	三男	智代子	ふく	はつ江	敬蔵	彗	昇	一男	喜久男	忠良	とき	久	正男
90歳	87歳	53歳	71歳	94歳	87歳	73歳	67歳	83歳	87歳	78歳	87歳	90歳	95歳	84歳	79歳	88歳	87歳	80歳	85歳	84歳	90歳	74歳	42歳	86歳	80歳	78歳	81歳	74歳	77歳	78歳	73歳	92歳	52歳	71歳	89歳	84歳	82歳	66歳	70歳



ねんりんピックでの多田さん（ゼッケン番号109）

## みんなと楽しく走ることが私の原動力です

第17回全国健康福祉祭「ねんりんピックぐんま」  
マラソン10km（70歳未満男性の部）で優勝  
多田八朗さん / 額田東郷

### 高

「ねんりんピックぐんま」が昨年10月、

群馬県で開催され、額田東郷の多田八朗さんが、マラソン10kmで優勝しました。「ねんりんピック」は健康の増進や活力ある長寿社会の形成を目的に開催され、サッカーやテニスなどのスポーツ競技のほか、将棋やかかるたなど25種目で競い合います。参加者は全国から約1万人。平成19年には茨城県で実施されます。

多田さんがマラソンに出合ったのは42歳のとき。仕事以外にも打ち込めるものがほしいと、選んだのがマラソンでした。特に道具も必要なく、好きなときにできるのがその理由とのこと。趣味の登山で鍛えられ、体力には自信があったものの、走ることはまったくの未経験。当初はフルマラソンを3時間でゴールできればと、軽い気持ちで友人と走り始めました。それから7年後、49歳で目標の3時間を達成。そして現在の自己ベストである2時間45分40秒でゴールしたのは、多田さんが56歳のときでした。このタイムは、55歳以上

のフルマラソンでの日本最高記録となっています。

スタートこそは40代からと少し遅めだったものの、年を重ねることに着実に記録を伸ばしている多田さん。これまでもひたちなか市や東海村、日立市などの大会で優勝するなど好成績を収めています。

「良い記録を出そうと思っただけ、大会に出場しているわけではありません。みんなと一緒に走れることが楽しいので、これまで続けてくることができました。マラソンは個人競技といわれますが、実際には、大会当日のがんばりよりも、それまでの練習が物を言います。仲間と走ることが、私にとっては、その練習の何よりの励みとなっています」と笑顔で話していました。現在は、「笠松走友会」を結成し、会社帰りに汗を流している多田さん。同会には、夏の関東大会で活躍した那珂二中の阿南光さん（3年）や小田倉香織さん（3年）もメンバーとなっていて、年代を超えて楽しめるのも魅力のひとつのこと。「記録よりも楽しもう」を合言葉に、多田さんは仲間と走り続けています。

HAPPY BIRTHDAY!

## はじめてのたんじょうび

—ご家族からのメッセージ—



素直で  
優しい子になってね

ゆうな  
安掛由愛ちゃん  
父・寿郎さん 母・真由美さん  
2月18日生まれ（菅谷）



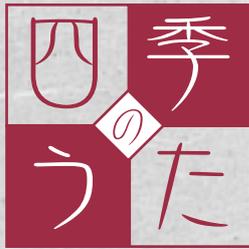
元気で  
明るい子になってね

ちづる  
廣田千鶴ちゃん  
父・成久さん 母・加代子さん  
2月16日生まれ（菅谷）



元気で  
優しい子になってね

はるか  
軍司晏佳ちゃん  
父・和宏さん 母・由美子さん  
2月20日生まれ（菅谷）



【俳句】あせび句会 小橋末吉選

清流に浮かべて白し冬の雲  
水源の水を含みて秋惜しむ  
秋光を背に斉昭の隷書の碑  
神域の古りし石段木の葉散る  
一刻を湖辺の秋気浴びにけり  
野鳥にも声の張りあう秋日和  
深秋や水輪ひろげる鯉の口  
湖畔染む枝紅葉の降る小道  
木道に沿って続くや竹の花  
逆さ川振り向きて見る照紅葉  
陽を跳ねてコスモスの帯逆川  
草紅葉園児の弾む声しきり  
木道の果澄む水の地より湧く

海 佐藤 文枝  
後 藤 文枝  
雨 宮 文枝  
宇 佐 美 和子  
益 子 春子  
高 野 祝子  
浅 野 祝子  
藤 岡 ち子  
會 澤 ち子  
袴 塚 和子  
筒 井 和子  
溝 井 和子  
武 藤 章子

【短歌】瓜連短歌会

心病む友の傍に居るだけで癒しになれる友になりたい  
戊辰戦争昨日のごとく語りたるボランティアガイドの声は昂る  
自分史の出版祝いに招かれて受講の友に会うも懐かし  
人の苦楽波寄すような浮き沈みありて息の緒儚く哀し  
一途なる若きらの応援に励まされチームの掛け声俄かに跳ねる  
帰りたるあとの一部屋広くなり孫の玩具のピアノを叩く  
一人減り二人減りつつ住所録幾人の名を消し賀状書き終ふ

井坂 光位  
上田 はるみ  
大曾根 イチ  
関谷 亀寿  
中崎 緑  
水書 恵子  
中井川 胤文

古  
ふるさとのまち  
里

私が生まれ育ったのは青森県野辺地町です。訪れる人も少ない田舎町ですが、みなさんには私の雪との付き合いをご紹介しますと思います。

今では積雪も少なくなりましたが、私が住んでいた20年以上前は一冬に3m以上雪が積もっていました。毎朝学校へ行く前は雪かきをするのが日課です。お隣のお爺ちゃん

とその先のお婆さんの家まで道を作ってあげなくてはならず、手やほっぺの感覚がなくなるほどしばれる（寒い）朝を迎えていました。一晩に多くの雪が降ってしまったときは屋根の雪下ろしもします。雪だけ下ろせばいいのですが、滑りやすいトタン屋根のせいで、よく私も一緒に落ちました。

しかし、雪が役立つときもあります。子供のころは雪でかまくらを作っておりました。遊ぶためではありません。母親に叱られて家を追い出されたときの絶好の避難所でありました。そのためかま

第1回

雪の音  
のへし  
青森県野辺地町



服部明さん / 杉

くらは常に非常食のみかんや餅、漫画本が備えられておりました。時に雪は優しくもなります。新雪が積もった平原に思いっきり大の字になって背中から倒れると、雪に反射した日差しが眩しさに囲まれてピンとした静かな「雪の音」が聞こえるのです。子供ながらにそうした時間を過

こすのが大好きでした。今はこの新生那珂市に移り住んでおりますが、人に優しい澄んだ空気に包まれたこの街がとても気に入っています。私の故郷に似ていると言うと怒られるかもしれませんが、これからも自然豊かで住む人が優しいこの那珂市で暮らしていきたいと思えます。

青森県



ふるさと一口メモ

南部盛阿瀨の商港として栄えた歴史ある町。現在でも商工業が産業の中心の町です。特産品は、ホタテ、ケツメイ茶、長いも、こかぶなど。茶がゆ、けいらんといった郷土料理とおいしい地酒もお勧めの一品。人口約16,000人。

## 大人としての自覚を忘れずに



牧野美穂さん  
1985年生まれ(20歳)  
平野在住

私は1月に成人を迎え、実行委員を担当した式では、懐かしい友人と再会できてとても嬉しかったです。これからは自分の世界もどんどん広がってくるので、しっかりと自立できるような心がけていきます。

今年は私の大きな転機となります。成人したこと、そして転職すること。新しい仕事は念願のバイクショップです。昔からバイクが大好きでした。これまでは中型に乗っていましたが、ちよつと物足りなさを感じていました。それで思い切って大型免許を取り、新しいバイクを購入しました。排気量は600cc。風を切って走る感覚は気持ちよくて最高です。時間ができたら遠出をしようと思っています。

そのほか友人とのバンド活動にも熱中しています。担当はトランペット。SKA(スカ)というジャマイカ発祥の陽気な音楽なので、みなさんも一度聴いてみてくださいね。

## ぼくとわたしの美術館



五台保育園  
とびたしんやくん(6歳)

おしょうがつにたこあげをしたよ。ぼくがはしるとたこがおそらにあがったんだ。



木崎幼稚園  
なかたみずきくん(6歳)

ふゆやすみにゆきがふったので、おねえちゃんとうきだるまをつくりました。



戸多小学校 3年 小田部優也さん



戸多小学校 1年 渡邊菜央さん



戸多小学校 4年 川和田直輝さん



### 表紙の裏側

#### ●かまくら職人のみなさん、ありがとうございました

横手市長の代理で式典に出席された石川 一 横手市収入役が、かまくらの出来映えを見に立ち寄られました(表紙の写真左)。

かまくらができるまでには裏方の力が重要です。横手市から

20tの雪を運びこみ、横手市商業観光課の高橋さん、藤田さん、3人のかまくら職人のみなさんに2日かかりで、高さ3.5mのかまくらを作っていただきました。心から感謝します。お疲れさまでした。

